



# がんセンター 看護部 令和4年度 ふたば通信 第6号



ふたば通信は、看護部やりがい向上プロジェクト:認め合い・支え合い・成長する(MSS)プロジェクトのもとに、新人看護師の成長を応援する通信です。

ふたばマークは葉をふやし花を咲かせる新人看護師のしるし

## ✿ 多重課題研修 ✿

生命にかかわるものが第一優先であること、応援看護師へ業務を依頼する時、必ずしも患者の情報を知っているとは限らないため、患者の情報を共有し具体的に依頼していくこと、安全第一であることを学びました。看護師・応援看護師・患者とそれぞれの立場を体験し、患者の立場では、待っている間の不安な思いを知り「待たされてしまった患者の気持ちを忘れない」ことの大切さを実感した研修でした。



4床室を想定し、患者役・看護師役に分かれて、ロールプレイ方式で多重課題シミュレーションを実施。応援看護師を呼び、状況を伝えています。



5つの視点①生命の維持の視点②安全管理の視点③報告と応援要請の視点④時間管理の視点⑤接遇・他の患者への配慮の視点でデブリフィングを繰り返し行いました。



## ♥ ● ● 病棟新人振り返り&MSS

「私の看護自慢♥」をしました。「失声されている方の口話がのどの動きでわかる！」や「末梢の血管確保なら誰にも負けない！」など意見がありました😊

## ♥ 新人振り返り&MSS

毎日元気にあいさつができていて気持ちがいい！」「術野を見ながら判断し、器械が出せるようになった」などできるようになったことを認め合いました👍

